

第四項 第六回海軍分科會

(二月三日午後)

砲術練習

劈頭日本ハ廢艦トスヘキ主力艦中一隻ヲ砲術練習用トシテ保有スルノ案ヲ提出シ、討議ノ結果主機艦裝置ヲ取外シ砲塔二臺並砲火指揮裝置ヲ保存スルノ一除外例ヲ設ケ之ヲ Example Tonnage 中ニ挿入スルコトニ各國一致ス

航空母艦

又日本ハ建造中ノ二艦加賀土佐ヲ航空母艦ニ改造シタキ希望ヲ述ヘ、尙右二艦ハ改造後ノ噸數二萬四千噸トナル見込ナリト附言シ、結局日本ノ希望通り決定ス

米國ハ右航空母艦問題ニ關シ米國建造中ノ巡洋戰艦「サラトガ」「レキシントン」ノ二隻ヲ航空母艦ニ改造スルノ希望ヲ有スルモ専門家ニ依レバ右二隻ハ改造後ノ噸數二萬七千噸ヲ超過スル恐アリ。爲ニ苦心ヲ重ネツツアリト述フ。之ニ對シ日英ハ同情的態度ニ出テ結局精確ナル調査ヲナスニ決ス

代換方法

代換方法問題(第三回分科會附錄三參照)ニ關シ左ノ如ク増補修正ス

米國(A)及(B)

米國ノ提出セル代換表ニヨレハ代艦建造中規定噸數ヲ超過スルノ事實アリ。例ヘバ一九三四年(日英米)一九四〇年(英)ノ如シトノ意見アリ

結局此ノ二項ハ第一回建造終了後即一九二一年ヨリ二十箇年ヲ經タル後ヨリ適用スルコトトシ其レ迄ハ代換表ニ依ル

コトニ各國一致ス

同(I)

本項ハモト潜水艦建造ノ場合ヲ想定シ規定シタルモノナルモ補助艦艇ニ制限ヲ設ケサル今日其ノ必要ナカルヘシトテ全部削除スルコトニ決定

同(J)